

令和８年度第１回印西市総合計画審議会 会議録

- 1 開催日時 令和８年７月２８日（火）午前９時３０分～午前１０時４５分
- 2 開催場所 印西市役所 別館１階 農業委員会会議室
- 3 出席者 吉村彰 会長、坂巻栄一 委員、野々村浩明 委員、大内美弥子 委員、齋藤雅 委員、片倉恵美子 委員、渡辺敏雄 委員、青木和浩 委員、烏田育英 委員、岸本誠 委員、宮之脇賢 委員、石澤美代子 委員、菰岡翼 委員、田渕雄也 委員
- 4 欠席者 篠田道雄 委員
- 5 事務局 企画政策課：海老原課長、石井係長、阿部主査、清田主査
- 6 傍聴者 １名
- 7 議 事 （１）令和７年度分行政評価について
- 8 会議録 要点筆記（議事については要点を筆記しています。）

【議 事】

会 長： 議事（１）令和７年度分行政評価について、事務局より説明願います。

事 務 局： 資料に基づき説明

会 長： 事務局から説明がありました。皆さんからご質問等ありましたら、挙手をお願いいたします。

委 員： ２点伺います。１点目、令和７年度は令和５年度・令和６年度と比較し、総合評価Ｃの事業が増えていますが、具体的な要因をお伺いできますでしょうか。２点目、今回総合評価ＡやＣの事業は、各課で予算要求などの精査にどのような影響を与えるのか説明をお願いします。

事 務 局： １点目について、今回新たに総合評価Ｃとなった事業については、事業番号２・３・４０・４１・５６・６１・８０が該当しますが、資料１に記載した内容が主な要因となっております。総合評価Ｃが増加した総括的な理由は明確ではありませんが、各事業を個別に評価した結果、増加しているという形になります。一方で、総合評価Ａにつきましては、令和６年度４項目に対して、２項目減っている状況でございますが、こちらも、個別の評価の結果となります。２点目について、今回の評価結果については、予

算要求や第6次実施計画の策定に際して、考慮したいと考えております。

委員： 総合評価Cの事業については、てこ入れをしなければならない部分もあるように思いますが、各課による令和9年度の予算の計画や事業実施を見守っていくという捉え方でよいでしょうか。

事務局： ご指摘のとおりです。令和7年度の評価を踏まえ、第2次基本計画を策定し、計画の内容も大きく変わっております。これを踏まえ、令和9年度予算要求を行っていきたいと考えております。

委員： 資料3実施計画事業評価票に「関連するSDGs」を記載する必要があるのか疑問に感じています。事業実績等の記載に関連した内容も見受けられず、ファッションのような形になっており、実際のSDGsの運用の実態とは異なる方向性になってしまうのではないかと懸念しています。

事務局： 総合計画において、各施策と一体的に推進するため、掲載しているものです。第1次基本計画において、すべての施策をSDGsと紐づけしているため、実施計画事業においても同様に示しております。必要性のご指摘ですが、今回策定した第2次基本計画においても同様の形としており、各施策とSDGsを関連づけし、同時解決を図っております。

委員： 資料2・3・4はホームページで公開予定ということでしたが、どの資料も、数十ページから100ページを超えているものもあります。公開にあたり、概要版を作成する予定はありますか。

事務局： 現時点でそのような想定はしておりませんが、他自治体における例などをご存じでしたらご教授いただきたく思います。

委員： プレスリリース用に概要版を作成する例は多いと思います。市民の立場からすると、数百ページの資料について時間をかけて読むのは厳しいため、毎年事業を実施しているという部分をうまく公表し、広報していくという観点から、市として強く訴えたいところをまとめた概要版があれば、市民の関心を得られるきっかけにもなると思います。

事務局： ページ数の多い資料3・4について、ある程度簡潔にまとめた形として、今回資料2をお示ししておりますが、市民にとってわかりやすく公表する方法につきましては、今後調査研究を進めていきたいと考えております。

- 会 長： 資料１の概要が一番重要かと思います。それを補足するのが資料２・３・４だと思いますので、詳しく知りたい方はそれを厳密にチェックしていただければよいと思います。総合評価Ｃは目標をやや下回るということですが、大幅に何か欠陥があるということではなく、多少のてこ入れが必要ということかと思います。
- 委 員： 情報提供となりますが、事業計画や評価について、職員が YouTube で動画を上げている自治体もあります。再生回数が少ないという実態はありますが、どこの自治体も広報の仕方ですべて試行錯誤されているので、印西市でも果敢に挑戦していただければと思います。
- 事 務 局： 印西市でも、説明会や会議を YouTube などですべて発信する流れは出てきているように感じております。また、人事に関する制度改正など市職員に対する周知においても動画作成を行っております。行政評価に関しても、わかりやすい情報提供の仕方について、今後検討を進めていきたいと考えております。
- 委 員： 平賀学園台で初めてキョンらしき動物が出たという話を聞きました。イノシシに関しても減ってきたという話を聞かないため、そのような動物への対処をお願いしたいと思っています。また、公園の木が大木となり、倒れる恐れが出ています。公園の管理については、草刈りなどまめに行っていると思いますが、大きくなった木の処理は行っているのでしょうか。
- 事 務 局： イノシシに関しては、直近で草深の森での目撃情報もあります。子どもたちが夏休みで遊びに来ている状況なども踏まえ、担当の環境保全課で、状況を見ながら捕獲を行っているところです。実施計画事業評価票においては、事業番号６４「鳥獣被害対策の推進」という事業が該当しますが、令和７年度のイノシシの捕獲頭数は、令和６年度と比較し増加している状況です。全体の母数も増えていると考えられるため、環境保全課に状況を確認したいと考えております。大きくなっている木については、公園の木でしょうか。
- 委 員： 公園ですが、大雨が降った時に倒れる心配や、電線に引っかかる懸念もあります。
- 事 務 局： 公園内の木ということであれば、当然市が適正に管理しなければならない

と考えております。公園だけでなく街路樹などについても、定期的な巡回点検などは担当課で行っていると思いますが、危険に感じる部分があれば、市の方に教えていただければと考えております。

委員： 基本計画の市民への見せ方について、先ほどホームページ公開の話も出ましたが、基本計画の冊子の内容を要約したわかりやすいポータルサイトのようなものを作ることで、数ある自治体の中から印西市を選んでもらう、これから新しく住民になる方に向けての大きな判断材料になるのではないかと感じており、ポータルサイトを作る考えがあるのかお伺いしたいです。基本計画の表紙にカヤックのイラストがありますが、印旛沼などでそのようなアクティビティがあるのでしょうか。市の中でプロジェクトチームが立ち上がっているという話も聞きましたが、プロジェクトチームが動いて、このような事業が生まれたといったことを謳うことで、市民の人たちからも、行政の職員がしっかり総合計画を考えていることが見えるのではないかと思います。また、イノシシの問題は、例えば館山などの地域では、イノシシを飲食店で流通させることができる仕組みになっています。印西市でも増えているのであれば、罠をかけやすい環境を作るといったことや、イノシシを捕獲し市内の飲食店などで流通するような仕組みづくりの検討も必要なのではないかと思います。まずは、印西市で1,000頭も捕獲されている命が全て焼却処分ではもったいないため、市内ないしは周辺の市町に流通させるようなことも検討していただければと思います。

事務局： まず、情報発信については、事業番号74「時代に即した情報発信」という項目の中で、SNS や動画での積極的な発信を進めるとともに、令和8年度は、ホームページリニューアルの検討も進めております。また、今月「みどりとべんりのすぐ隣り。」という印西市のコンセプトロゴを発表させていただきました。このコンセプトロゴを軸に市のブランディングについても今年度検討を進めているところです。カヌーについては、印旛沼で行われているようです。プロジェクトチームの検討状況の周知についても、今後検討させていただきたいと思います。

委員： ホームページが新しくなるということですが、行政のホームページはどこも同じようで、詳しく資料を見ようとするとPDFをダウンロードする形となり見にくく、今ほとんどの方がスマホで見ていると思いますが、スマホで見るのに対応しているようなホームページを期待しています。また、住民向けのほか、企業向けの概略版のようなものも必要なのではないかと思います。印西市では、固定資産税の税金など企業から得る税金も非常に重要かと思うので、企業向けに印西市の総合計画はこうですよというこ

とを示す、住民向けと企業向けで2パターンあってもいいのではないかと思います。企業も印西市を選ぶということもあると思いますので、1 つ視点としては重要なのではないかと思います。

事務局： 総合計画は住民福祉の向上という部分をいかに成し遂げていくかということを計画としてまとめたものです。一方で、委員のご指摘のように、企業誘致につきましても力を入れていきたいと考えており、企業の方に向けた情報を集約したページを作るといったことについては、検討の余地があると感じております。先ほどのポータルサイトについては、印西市でも、ホームページの情報を集約して提供するサイトを防災・子育てなどいくつかの分野で設けているところです。第2次基本計画にも掲載しておりますが、印西市では令和12年度で人口の伸びがストップする見込みを立てておりますので、今後は移住定住等に力を入れていくため、移住定住のポータルサイトの検討を進めているところです。情報を整理し何を発信していくのかという部分を考え、ポータルサイトの必要性については検討を進めていきたいと考えております。もう1点、イノシシの話につきまして、これまで鳥獣被害対策は猟友会の皆様にご協力いただきながら対応してきたというところが根底にあります。全国的な傾向として、高齢化とともに猟友会の人数が減ってきている現状があります。印西市では、地域の皆様が自分たちの地域は自分たちで守るということで、地域の皆様にご協力いただきながら市と一体的に対策を行う取組を進めているところでございます。先ほど房総の話がありましたが、捕獲頭数が印西市よりも多いかと思います。しかし、いずれ印西市も、頭数が倍増していくのではないかと思います。これも危惧されていますので、環境保全課としては、対策の強化、地域ぐるみの対策を図っているところでございます。

委員： 千葉県は低層の山が多く、低層の山にある良質などんぐりを食べたイノシシが結構おいしいので、印西市のイノシシも周辺で流通できるように検討していただければと思います。

委員： 獅子舞の行事をやっていましたが、2、3年前に後継者がいないということで、辞めてしまった経緯があります。後継者がいない状況でも、保護の方法を市で相談に乗ってもらえる機会があればよかったと思いました。集落が小さいとだんだん人がいなくなり、後継者の確保は厳しくなります。踊りは若い人でないとできないため、そういったことを補えるような形が取れる方法を相談できる仕組みがあるといいと思います。

事務局： ただ今のご意見は、事業番号32「文化芸術活動の推進」という事業が該

当しますが、担い手育成という観点から、伝統文化親子教室を実施し、子供たちに対して、この地域にはこういった伝統があり、これまで継承してきたということを伝えていく事業を展開しているところです。芸術文化関係は生涯学習部の文化振興課で担当しておりますが、芸術文化の重要性については、市長からも職員に話があり、その継承については、どこも大変な思いをして取り組まれている状況であると思います。まずは文化芸術の重要性や大切さを市内外の皆様知っていただくということで、来年、印西市と成田市、栄町が連携し、芸術祭を開催する予定となっております。周知理解を浸透させていくことにより、結果的に印西市の芸術文化が守っていければと考えております。

委 員： 商工業に関して、事業番号43で、利子補給が目標値に届かなかったという記載は昨年と同じ内容だったと思いますが、なくなってしまう制度の話が評価のところで1行だけ出てくるのは少し残念だなと思います。会社の規模の大きさによって、それぞれの地域における役割がある中で、1億円から10億円くらいのところが商工会の役割なのかなと思っています。利子補給といった話は1億円くらいの大きさの企業に対する政策の話だと思いますが、1億10億100億円で簡単に分けて、大きな企業に対する市のスタンスが表現できるといいのかなと思います。市長も大きい企業と挨拶をして交流を図っていくという話を聞きましたが、この基本計画のところに表現されると、それぞれの役割がはっきりするのではないかと感じました。

事 務 局： 委員からお話がありました印西市中小企業資金融資制度につきましては、令和7年度をもって終了しているところでございます。第2次基本計画におきましては、施策3-2で商工業の持続的な成長支援に関して様々な取組を記載しています。さらに具体的な打ち手につきましては、今後実施計画を策定していく中で取り組んで参りたいと考えております。市長より、地元の企業が生き生きとしているということの重要性や、地元の企業が元気であることがまちの活性化に繋がってくるということは日頃から聞いているところです。これを踏まえ、実施計画事業をまとめてまいりたいと考えております。

会 長： 他に質疑がなければ、議事（1）につきましては、以上といたします。本日の議事は全て終わりましたので、進行を事務局にお返しいたします。

事 務 局： これを持ちまして令和8年度第1回印西市総合計画審議会を終了します。長時間にわたりありがとうございました。

会議資料

- 1 令和8年度第1回印西市総合計画審議会次第
- 2 資料1 令和7年度分 行政評価の結果概要について
- 3 資料2 令和7年度分 行政評価結果報告書
- 4 資料3 令和7年度分 実施計画事業評価票
- 5 資料4 令和7年度分 施策評価票

令和8年度第1回印西市総合計画審議会の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和8年8月21日

委員：大内 美弥子

委員：齋 藤 雅